

浴衣のブラウス  
田辺フジ氏寄贈



ロザリオ

# ヒロシマ・ナガサキ原爆展

## Hiroshima-Nagasaki Atomic Bomb Exhibition

期間●2016年5月22日(日)~29日(日) 9時~17時

場所●伊勢市観光文化会館 2階展示室 伊勢市岩淵1-13-15

主催●広島市、長崎市

共催●三重県、伊勢市

協力●国立広島原爆死没者追悼平和祈念館、国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

入場  
無料



8時15分で止まった時計  
川越明人氏寄贈



三輪車  
鍊谷信男氏寄贈



## 開催にあたって

1945年8月、広島・長崎両市は、それぞれ一発の原子爆弾により一瞬にして廃墟と化し、その年の末までに、幼子からお年寄りまで21万人を超える尊い命が奪われました。かろうじて生き延びた被爆者の方々も、人生を大きく歪められ、心身の後遺症による耐え難い苦しみは、70年以上経った今日でも続いています。

人類は、世界中を巻き込んだ戦争を2度経験した今もなお、争いを続けています。1万5千発を超える核兵器が存在し、いまだに核実験を続けている国もある中、世界各地で紛争やテロが頻発し、全ての国と市民の安全が脅かされています。

こうしたときだからこそ、核兵器の危険性の認識と、平和を希求するヒロシマ・ナガサキのメッセージを国内外に広く発信する必要があります。

展示会では、70年以上前のあの瞬間、自らの死を自覚することなく命を絶たれた犠牲者の遺品を始め、あの日、広島・長崎の青空に不気味に立ち上った巨大なきのこ雲の下で何があったのか、を実物資料と写真パネルを中心に紹介しています。

どうか、「こんな思いを他の誰にもさせてはならない」という被爆者の心の奥底からの思いを聴き、被爆の実相に直接触れてください。

そして、「絶対悪」である核兵器の非人道性の認識をより一層深め、平和の尊さについて改めて考え、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて、新たな一歩を踏み出すきっかけとなれば幸いです。

### 被爆体験証言(無料)

日時／5月28日④ 11時半～、14時半～  
場所／伊勢市観光文化会館 4階 会議室

### 被爆体験記朗読会(無料)

日時／5月28日④ 10時～、13時～  
場所／伊勢市観光文化会館 4階 会議室

(所要時間はいずれも約1時間)